



がっこう 学校だより

北区立都の北学園

令和7年2月3日

「よりそう」

校長 宮入 祥郎

1月17日・午前5時46分、6434人が亡くなった阪神・淡路大震災は、発生から30年となりました。当日は、被災地を中心に全国各地で追悼行事が行われました。30年経った今でも、遺族などの関係者の方々が涙を流している姿を見て、当事者の思いの深さを思い知らされました。神戸市中央区の「東遊園地」では、「1・17のつどい」が行われ、被災者を忘れず能登半島など他の被災地とともに歩いていく思いを込めた「よりそう 1・17」の文字が、約6500個の灯籠によって浮かび上がりました。同地では午後になると、東日本大震災と能登半島地震の発生時刻に合わせた黙とうも行われました。

神戸市が主催した「追悼の集い」で遺族代表として言葉を述べた、震災当時8歳だった長谷川さんは次のように語りました。「自分の周りにいる大切な人は、いて当たり前じゃない。一瞬でいなくなってしまうこともある。家族や親戚、友達のありがたさ、日常のありがたさを、身をもって知りました。」また、次のようにも言っています。「母と弟は家具の固定をしっかりとしていれば、命は助かったかもしれません。震災後すぐは何も食べられない日がありました。避難リュックを用意していれば、困らずに済んだかもしれません。」経験した人の言葉はより重く感じます。

今年に入って先月だけでも、13日に宮崎県で、23日には福島県会津で、それぞれ震度5弱の地震が起きました。本当にこの国は地震と隣り合わせなのだと感じます。阪神・淡路大震災の17日には、本校でも、地震と火災を想定した避難訓練を行いました。最初に自分の身を守り、火災の通報を受けて北運動場・旧稲田小で活動中だった学級はその場避難、それ以外は1～9年生全学年が、アリーナAに避難しました。避難移動中やアリーナでの集合・整列中も静かに整然とできるようになりました。来るかもしれない災害に、今後も備えていきます。



1・17避難訓練のようす（アリーナA）

書き初め席書会（第1～8学年）

1月8日（水）～10日（金）にかけて、1～8年生がそれぞれ学年ごとに席書会を行いました。（9年生は、受験日程との兼ね合いで、12月中に行いました。）1・2年生は硬筆で、3年生以上は毛筆で、お手本をよく見ながら、真剣に取り組む姿が見られました。完成した作品は、16日（木）～18日（土）の校内書き初め展で展示されました。



5年



3年

北区立中学校書き初め席書会

1月20日（月）十条富士見中学校において、北区立中学校書き初め席書会が開催されました。本校の後期課程を含めた中学校12校の代表12名が、同一会場で一斉に筆を揮いました。本校代表、8年生の植竹さんの作品が全体で第2位（東京都中学校書写研究会長賞）を受賞しました。おめでとうございます。



北区立小学校連合展覧会

1月17日（金）～23日（木）に、北とびあ地下1階展示ホールにて、北区立小学校連合展覧会が開催されました。各校で選抜された図工、家庭科等の作品が展示されました。本校は、4年生が22日（水）に現地まで鑑賞に行ってきました。「鑑賞態度が静かでもとても良いですね。」と受付のお母様方に褒められました。4年生の高学年になる準備はバッチリですね。參觀していただいた保護者、地域の皆様、ありがとうございました。



北区立中学校連合展覧会

1月25日（土）～27日（月）に、北とびあ地下1階展示ホールにて、北区立中学校連合展覧会が開催されました。各校で選抜された美術、技術・家庭科、書写などの作品が展示されました。參觀していただいた保護者、地域の皆様、ありがとうございました。

作品の一例



社会科見学（第4学年）

副校長 岡庭 智憲

1月30日（木）4年生が社会科見学に行ってきました。目的地は「中央防波堤」と「水の科学館」でした。中央防波堤では埋立処分場やゴミの中間処理施設の見学等を通して、東京のごみ処理の流れ、ゴミの資源化や環境保全の取組等について学びます。中央防波堤にある環境学習ホールでは、職員の方から生活ゴミをどのように処理していくのかについて説明を受け、4年生はメモを取りながら真剣に聞いていました。見晴らし広場では、埋立処分場の広さを実感しました。こんなに広い埋め立て地も、50～60年ほどで埋め立て終わってしまうと聞いて、そうならないよう、みんなで海に向かって「ごみ、へらすぞ！」宣言をしました。



お昼は水の広場公園で、お弁当を美味しくいただきました。用意していただいたご家庭の皆様、ありがとうございました。



水の科学館は、水道の蛇口をひねると出てくる水が、どこで生まれてどこを通過して私たちに届くのか、水の不思議と大切さを科学の視点で紹介し、水と水道への興味を深める体感型の施設です。「巨大シャボン」「霧の鉄砲」「森と水のクイズ」「森の生き物探し」「水の旅アクアシアター」などで、体験的に学んで来ました。今回の見学を通して、明日からの生活で水を大切にしてくれるようになるとうれしいです。



お弁当タイム



霧の鉄砲

(3・4組は本文で紹介したのと逆の順序で見学しました。そして、ほぼ同じタイミングで帰校いたしました。)

校外学習（第3学年）

副校長 小島 由子

1月31日（金）北区飛鳥山博物館小学校3年生対象展示「来て、見て、知って！昔の暮らし」展に行ってきました。

行きはラッシュ時でしたが、電車の中は静かに、駅構内でも整列して移動することができました。博物館では学芸員の先生より、昔の暮らしについて説明をいただきました。また、かまどでお湯を沸かし、七輪でお餅を焼く体験をさせてもらいました。

「楽しかった！おいしかった！」体験を通して、まきをくべ、火を扱い、お湯を沸かす昔の生活を知ることができました。



整列して移動中



昔の暮らし



かまどで湯沸かし

校外学習（第8学年）

1月31日（金）8年生が鎌倉校外学習に行ってきました。最大の目標は、「班行動を成功させるために、班行動に関するあらゆることを学ぶ」ことにありました。したがって、当日は朝の赤羽駅チェックから夕方赤羽駅チェックまで、「班」で1日行動しました。8年生はそのために、事前学習で班行動の計画を立てるとともに、見学先の神社仏閣等の由来・歴史や見どころ等も調べました。

いよいよ迎えた当日、全ての班が無事に校外学習を終えることができたので、「成功」したのですが、一方で、時間に対する厳しさ・緊張感が、班によってあるいは個人によって差があったことが明らかとなった班行動になりました。見学先での学びや班行動中での協力等で成果もたくさんありましたが、反省すべき点もそれぞれの班であったようです。今回の成果と課題を、9年生での修学旅行に是非生かして欲しいと思います。

【8年生校外学習およその行程】

8：00頃 赤羽駅チェック・出発〔電車で移動〕→ 鎌倉駅・又は北鎌倉駅チェック →

午前の班行動★ → 班で決めた店で昼食 → 午後の班行動★ → 鎌倉駅チェック

→〔電車で移動〕→ 16：00頃 赤羽駅チェック・解散

★午前・午後どちらかを見学場所にチェックポイントとして「大仏」又は「鶴岡八幡宮」を設定する。

【8年生鎌倉の様子】



八幡宮チェック



記念写真



鎌倉駅チェック

栗田先生の短歌が発表されました

1月22日（水）に皇居宮殿で開催された「歌会始の儀」の選歌に選ばれた栗田岳先生の短歌が、当日の生放送で披露されました。大変栄誉なことなので、学校だよりも掲載させていただきます。

祖父の居た小さき漁港の夢覚めて潮の匂いはかすかに立ちぬ

〈歌意〉

夏のある日、私は幼い頃の祖父との思い出を夢に見ました。夢から覚めた朝、寝室に漂っていたように感じたのが、漁港の潮の匂いでした。潮の匂いを感じた瞬間、懐かしさとともに、少しの寂しさを感じました。

栗田先生、おめでとうございます。



2月の主な予定

4日（火）音楽鑑賞教室（8年）	15日（土）学校運営協議会 15:00～
5日（水）都立高校一次出願終 2年3組以外午前授業【北区教育研究会】	16日（日）避難所開設訓練 9:30～
6日（木）避難訓練	17日（月）スピーキングテスト（7・8年）
7日（金）セーフティ教室（1～6年） 午前授業【北区教育研究会】	18日（火）校外学習（2年）
8日（土）SHS対面式・ホームステイ開始(区)	19日（水）学年末考査（7・8年）～21日迄 わくわく都の北ひろば実行委員会
10日（月）校外学習（3年）	21日（金）都立高校一次入試 きらきら0年生プロジェクト(1年)
13日（木）SHS生徒3名来校（8年中心） 学校保健委員会 13:30～	22日（土）小P連赤羽東地区お別れスポーツ交流会（6年希望者）
14日（金）数学検定（7～9年） SHSフェアウェルセレモニー(区)	25日（火）学年末考査（9年）
	27日（木）校外学習（9年）
	28日（金）6年生に感謝する会（1～6年）

* SHS…セブンヒルズスクール（北区立学校生徒海外交流事業の相手校）